

稗田 (現 稗田)

整理前水田、畑整理後水田

●遺跡 稗田遺跡縄文・奈良・平安時期、昭和五八試掘

八幡 (現 八幡)

全面積水田

臺畑 (現 台畑)

全面積畑、明治初期住居跡二ヶ所

千苺田 (現 千苺田)

全面積水田

衣崎 (現 衣崎)

全面積水田

塚田 (現 塚田)

一部水害区域・整理前水田原野、整理後全面積水田

場岐 (現 場岐)

整理前水田原野整理後水田

深田 (現 深田)

整理前水田・畑・原野、整理後全面水田、深い堀があり難工

事で経費がかかったので名付けられたと云う

小豆田 (現 小豆田)

整理前水田・畑・原野、整理後全面水田一部畑

●遺跡 牛首天王塚 時期不明、昭和五八試掘

川上 (現 川上)

佐賀瀬川岸で常習水害地区。整理前水田、一部原野整理後同

西原 (小沢甲)

西原集落は、現在は上小沢に含まれているが藩制時代から明

治九年十一月十五日の区制改正までは、一つの農村として、独

立して年貢・小役等が割当てられていたことが会津風土記・新

編会津風土記にみえる。

○寛文五年 大沼郡中荒井組萬改帳・会津風土記

西原村

一若松ノ西北十五里二有リ、南北三十五間、東西二十間、家居

乱ニ住ス、村建始ノ年曆並ニ村名ノ謂不知。

○古老の話によると、昔は西原村と小沢村の間を逆瀬川が

流れており、その川幅も広く水深も深かったので小沢村

と西原村の間は船渡して往来していたとのこと。

上小沢 江堰

◆基盤整備工事後現在地使用

台堰

佐賀瀬川集落西岸よれ取水、山際水路を経て、上小沢字竹ノ